

【デジタル化の主な取組】

区分	名称	内容	サービス 開始年度	課名
デジタル化による暮らしやすい地域づくり	書かない窓口	窓口での申請書類の作成の際に、本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカード等)から読み取ったデータや券面画像の文字認識結果を活用し、申請書の作成を支援することで、何度も手書きすることを減らし、申請者の利便性向上を図る。	R9	市民保険課
	行政手続電子申請	インターネットを利用し、いつでも、どこでも、市役所の窓口へ出向くことなく行政手続ができるようにデジタル化を進め、市民や事業所の利便性の向上を図る。	R5～	全課
	キャッシュレス決済の導入	現金の取扱いをなくし事務負担を軽減するとともに、現金以外の多様な支払い方法に対応し市民サービスの向上を図る。 【令和6年度】 窓口キャッシュレスレジ導入(市民保険課・税務課) 電子申請キャッシュレス決済機能追加(情報政策課) 【令和7年度】 粗大ごみ処分チケットキャッシュレス化(環境対策課) 【令和9年度】 公共施設使用料キャッシュレス決済(生涯学習課他)	R6～	全課
	スマホ教室	スマートフォンを所有していない方、また、高齢者等操作に不慣れな方を対象とした教室を開催。	R6～	情報政策課 生涯学習課
	町内会連絡アプリ	アプリを活用することで、自治会・協議会と行政との連絡にかかる手間や地域の住民同士での連絡や回覧、町内会費の集金にかかる負担を軽減する。	R8	地域支援課
	道路台帳システム公開型GIS導入	道路台帳情報をインターネット上で公開することで、従来の窓口閲覧等にかかっていた時間や来庁機会等の市民や事業所の負担を軽減し、サービスの向上を図る。	R9	建設課
	公共施設スマートロック導入	鍵のデジタル化を行うことにより、従来の物理的な鍵の受け渡しの手間を省くと共に、鍵の管理業務の効率化を図る。	R9	生涯学習課
	保育ICTシステム	保育所、保護者との連絡やコミュニケーションを専用アプリでおこなうことで、双方の利便性の向上を図る。保育士の業務負担の軽減を促し、子どもたちと向き合う時間をより確保し、保育の質の向上に繋げていく。	R9	こども課

上記事業は予算化されているわけではありません。
これから取り組む予定の事業が含まれていることをご了承ください。